

# 衆議院（小選挙区選出）議員選挙選挙公報

## （鹿児島県第三区）

鹿児島県選挙管理委員会

（この選挙公報は、公職選挙法第百六十九条第三項の規定により、候補者から提出された原文のままを掲載したものであります。）



自民党経済成長戦略本部長  
**小里やすひろ**  
自民党公認

### 決める。進める。結果を出す。

私は、常にそのような政治を心がけ、国や郷土の課題に果敢に取り組みました。

コロナ感染症を契機として、「新たな地方創生」が動き始めています。東京一極集中をなくして、地方の魅力を生かした元気なふるさとを創ります。地方への関心や環境問題への意識の高まり、テレワーク、デジタル化といった変化を後押しして、地方への新たな人の流れをつくり出します。

西回り自動車道、北薩横断道路、光ファイバー網の整備、川内川改修など、地方創生の原動力となる事業をさらに加速します。若い人も高齢の人も、男性も女性も、障害のある人もない人も、みんなが希望を持って活躍できる社会、苦勞が報われる社会を目指します。

私は、現場や暮らしの声をいただきながら、「決める。進める。結果を出す。」の精神で、地域と共に歩んで参ります。地方を元気に、そして日本を元気にしていきます。

### 小里やすひろ《五つの全力》

- **全力一** 新型コロナウイルス対策を推進し、経済再生を確かなものにします。
  - ワクチン・医療提供・感染予防策の充実
  - 中小企業・個人事業主の資金繰り・雇用継続支援
  - 飲食・観光・小売・交通産業等の再生支援
  - デジタル化・バイオ等の成長分野の育成
- **全力二** 生涯安心できる医療・介護・年金・子育て制度を確立し、誰もが活躍できる人生200年社会を創ります。
  - 持続可能な医療・介護・年金制度の確立
  - 待機児童解消・幼児・高等教育の無償化
  - 保育・介護・看護人材等の処遇改善
  - 女性の就業支援・活躍推進・障害者雇用・治療との両立支援
- **全力三** 夢と希望の持てる農林漁業の確立・地域資源を活かした観光の推進・まちの活性化により、元気な地方を創ります。
  - スマート農業・畜産・六次産業化・輸出促進
  - 担い手・小規模農家支援・中山間地農業対策
  - 鳥獣被害対策・耕作放棄地対策の充実
  - 国産木材利用促進・流通・加工施設整備
  - つくり育てる漁業資源管理等の推進
  - 観光資源の魅力化・文化・伝統の継承
  - まちづくり・ものづくり・企業誘致支援
- **全力四** 防災体制の確立・交通・物流・通信インフラの整備により、安全で豊かな暮らしを実現します。
  - 災害の頻発・激甚化に備えた治水・砂防の推進
  - 高速道路・港湾等の広域交通ネットワーク構築
  - 郵政三事業（バーサルサービス）の確保
  - 光ファイバー網整備の推進
- **全力五** 国際社会に貢献し、日本の平和と国益を守ります。
  - 日米同盟を基軸とした平和外交の推進
  - 戦争抑止のための防衛力・安全保障体制の強化
  - 海上保安庁など領土領海を守る体制の強化
  - 現行憲法の自主的改正

### 小里やすひろのプロフィール

1958年鹿児島県霧島町生まれ。霧島中学校、県立鶴丸高校を経て、慶應義塾大学法学部法律学科卒業。野村證券で生きた経済学を学び、震災対策特命大臣秘書官等を務め、2005年衆議院議員初当選。以来5期連続当選。自民党国会対策副委員長、東日本大震災対策プロジェクトチーム副長、自民党副幹事長、自民党農林部会長、農林水産大臣政務官、環境副大臣・内閣府副大臣、衆議院農林水産委員長、衆議院財務金融委員長、農林水産副大臣、自民党国土交通部会長、自民党政調副会長、衆議院災害対策特別委員長等を歴任。

〔出身地〕鹿児島県  
〔出身校〕県立鶴丸高等学校、慶應義塾大学法学部法律学科  
〔信条〕花に水、人に心  
〔趣味〕釣り、読書、剣道、犬の散歩  
〔好物〕オムライス、コロッケ  
〔著書〕『農業・農村所得倍増戦略』TTPPを超えて、『災害と闘う』

《現在の主な役職》  
自民党経済成長戦略本部長、自民党選挙対策筆頭副委員長、自民党地方組織・議員総局長、有隣会（谷垣グループ）事務総長

## 国民最優先の政治。

野間たけしは、あなたの声を全力で実現します。

### 人と風土を大事にする！ コロナ時代の地方自立型分散社会への転換！

- ① 年金改革 - 暮らしが成り立つ年金制度に
- ② コロナ徳政令 - 飲食・宿泊・小売りなど小規模・個人事業者の借入金返済を免除
- ③ 女性と子どもの人権、暮らしを守る政治の確立
- ④ 人口減少地域で働く若者に月10万円の給与補助
- ⑤ 農林水産業の戸別所得補償制度を復活
- ⑥ 半導体、医療関連産業などの国内生産基盤の強化

野間たけしは、当選2回、落選4回の苦勞人。西郷隆盛翁、松下忠洋先生を尊敬するたたき上げ。敬天愛人を胸に、政治の道を歩み続ける。

**野間たけし プロフィール**

昭和33年(1958年)生まれ  
慶応大学法学部卒業 総合商社・兼松機務10年(財)松下政経塾12期生 松下忠洋国務大臣秘書官  
平成24年 第46回衆議院選挙 初当選(70,320票)  
平成26年 第47回衆議院選挙 再選(79,003票)  
平成29年 第48回衆議院選挙90,240票で惜敗  
現在 立憲民主党鹿児島3区総支部長

■ 選挙事務所:薩摩川内市御陵下町27-23 / TEL:0996-22-1505

**立憲民主党**  
The Constitutional Democratic Party of Japan

フェイスブックで日々の活動更新中  
f 野間 健 検索  
http://noma-takeshi.jp/

- 薬草栽培を拡大し、鹿児島県を東洋医学・漢方を主とした長寿健康先進地に変えます。
  - 北薩地域に自動運転システム実証実験場を誘致します。
  - 『スモール・デイズニー・タウン』を川内・寺山公園に。
  - 日本一の産金地帯・伊佐市菱刈に『ゴールド歴史ミュージアム』を実現。
  - 南九州西回り自動車道水引ICと北薩横断道路を接続し、北薩地域と鹿児島空港間のアクセスを飛躍的に短縮します。
  - 始良市米山交差点の渋滞を解消するため、山口木田線の新設に取り組みます。
  - 朝の通勤時、九州自動車道加治木IC～鹿児島市内、西回り自動車道水引インター～鹿児島市内高速料金無料化を推進します。
  - グラウンド・ゴルフ場、パーク・ゴルフ場の新設、整備を積極促進します。
  - 商店街の振興、新規出店促進のため、使い勝手の良い助成・補助制度をつくり出します。
  - ◆ 郵政民営化に体を張って反対、国民の宝・郵政事業を国際金融資本から守るため全力で活動
  - ◆ 漢方薬の原料である薬草栽培を薩摩半島の農家の皆様と取り組み、特定品種で全国第2位の生産高を実現。農家の収入アップ、若者の就農促進に貢献
  - ◆ 多国籍種子・農業企業に利益をもたらす、農と食の安全性を損なう種子法廃止や種苗法改悪に抗し自治体条例制定運動を推進
  - ◆ 放課後児童クラブ・学童保育への公的助成の拡大を実現
  - ◆ 障がい者施設への支援拡充と、その家族に対する手当の充実尽力
  - ◆ 国道270号線、南九州西回り自動車道、北薩横断道路、枕崎漁港などの整備、改修に注力
- 高齢者、女性、若者をいじめる権力・金力特権政治と戦い続ける！



のま  
**野間たけし**  
鹿児島3区 立憲民主党 公認

野間たけし 活動実績

## 第49回 衆議院議員総選挙

◎ 投票日 **10月31日** (日曜日)

午前**7時00分**～午後**8時**まで  
(一部地域を除きます。)

◎ 期日前投票 **10月20日** (水曜日)～**10月30日** (土曜日)

午前**8時30分**～午後**8時**まで  
(一部地域を除きます。)

投票日に仕事等で用事がある方は、期日前投票が利用できます。

**投票用紙**には、**小選挙区選挙—候補者名** **を記入してください。**  
**比例代表選挙—政党名**

### 新型コロナウイルス感染症対策

第49回衆議院議員総選挙における投票の際に以下のとおり感染防止対策に取り組みます。  
投票される皆様におかれても、ご理解・ご協力をお願いします。

#### 投票所で行う感染症対策

- 投票管理者、立会人、投票所事務従事者はマスクを着用します。
- 投票所に手指用アルコール消毒液を設置します。
- 定期的に投票所の換気を行います。
- 投票用紙記載台、鉛筆等を定期的に消毒します。
- 投票用紙記載台は間隔を空けて設置します。

#### 投票に来られる皆様へお願いする感染症対策

- お手持ちの鉛筆を用いて投票用紙に記載することができます。
- マスクの着用を含む咳エチケット、来場前後に手洗い・手指の消毒をお願いします。
- 周囲の方との距離を保つようお願いします。

#### 期日前投票の積極的な利用

- 新型コロナウイルス感染症予防の観点から、投票日当日、投票所に選挙人が集中することを避けるため、期日前投票の積極的な利用をお願いします。

鹿児島県選挙管理委員会